作業療法学科・理学療法学科

共通授業科目

2024年度　多摩リハビリテーション学院専門学校

学科	履修対象	履修時期	授業の方法
作業療法学科 理学療法学科	1学年	前期	講義
講義区分	授業科目名	担当教員	単位・時間数
基礎分野	医療倫理学	高山　裕	2単位・30時間
授業の概要 （授業の目的）	・医療従事者としての基本的倫理観を身につけること。 ・人間の生命・生活、人権の重要性を理解する。		
授業の到達目標 （学生の行動目標）	・対象者の基本的権利を理解、把握できる。 ・医療の法的・社会的意義を説明できる。		
授業計画	第1回：医療と医療倫理の歴史的経緯 第2回：医療における倫理的諸問題 第3回：対象者と医療従事者の関係 第4回：対象者の人格と人権 第5回：医療倫理の原則、手順、法的規制 第6回：生命観について 第7回：死生観について 第8回：生殖の医療技術と倫理問題 第9回：社会的弱者と医療従事者のかかわりについて 第10回：医療情報を扱う上での問題 第11回：医療における倫理と法律問題 第12回：医療資源の配分と医療技術 第13回：QOL向上のための倫理的考え方 第14回：対象者との関係を再検討 第15回：定期試験		
教科書	適宜プリント配布		
参考書	適宜紹介する。		
成績評価の方法・基準	確認のための小テスト（20%） 定期試験（80%）		
授業の留意点･授業外の学習活動など	講義形式を主としつつ、学生諸君の意見もとり入れるため、ディスカッション等も行いたい。		
教員紹介	哲学・倫理学の基礎研究に加え、日常生活における場面から哲学的に考察することが重要と思っています。		

2024年度　多摩リハビリテーション学院専門学校

学科	履修対象	履修時期	授業の方法
作業療法学科 理学療法学科	1学年	前期	講義
講義区分	授業科目名	担当教員	単位・時間数
基礎分野	統計学	石岡　綾香	2単位・30時間
授業の概要 (授業の目的)	論文を読んだりデータ収集を行なう際に，示されたデータから有効な情報を引き出せるようになるために，統計学の基本的な手法を習得する。		
授業の到達目標 (学生の行動目標)	統計学の基礎を理解し，目的に応じて適切な手法でデータを解析し，得られた結果を正しく解釈することができる。		
授業計画	第1回　オリエンテーション 第2回　変数とデータ，尺度水準 第3回　度数分布，代表値 第4回　散布度，標準化 第5回　散布図，共分散 第6回　相関係数 第7回　中間試験 第8回　母集団と標本，母集団の分布 第9回　正規分布，標本分布 第10回　母数の推定，不偏分散 第11回　統計的仮説検定の考え方，有意水準 第12回　t検定，両側検定と片側検定 第13回　第1種の過誤と第2種の過誤，信頼性と妥当性 第14回　授業理解度の確認 第15回　定期試験　まとめ		
教科書	授業毎に資料を配布します		
参考書	山田剛史・村井潤一郎（2004） よくわかる心理統計（ミネルヴァ書房）2,800円+税		
成績評価の方法・基準	講義を中心に，演習（データを実際に使った計算）も取り入れます		
授業の留意点･授業外の学習活動など	中間試験50%，定期試験50%		
教員紹介	心理学を専門に研究。心理学の研究には客観的根拠・論証が必要です。そのため心理学では客観的根拠を示す手段として統計学が重要な部分になってきます。統計学の基礎的なところを理解できるように分かりやすく講義します。		

2024年度　多摩リハビリテーション学院専門学校

学科	履修対象	履修時期	授業の方法
作業・理学療法学科	1学年	前期	講義
講義区分	授業科目名	担当教員	単位・時間数
基礎科目	心理学概論	藤枝　幹大	2単位・30時間
授業の概要 (授業の目的)	人間の「心」を理解するために、教科書に沿って人間行動の構造を概観するとともに、人間全体に対する客観的・科学的視点を身につける。		
授業の到達目標 (学生の行動目標)	・心理学がどのような学問かを説明できる。 ・心理学の方法論を説明できる。 ・各心理学用語を説明できる。 ・日常の人間行動について心理学用語を用いて表現できる。		
授業計画	授業は教科書に沿って進めていきます。心理学用語の説明が主になりますので、そうした抽象的な専門用語に触れて、学術的な言葉づかいに慣れていってください。 第1回　心理学の歴史 第2回　科学の特質　心理学の方法 第3回　感覚・知覚・認知　刺激と感覚 第4回　視覚 第5回　知覚の特性　運動の知覚 第6回　学習　古典的条件づけ 第7回　オペラント条件づけ 第8回　技能学習 第9回　記憶の構成 第10回　記憶の保持と忘却 第11回　思考　言語 第12回　要求　感情 第13回　性格　知能 第14回　社会 第15回　定期試験		
教科書	詫摩武俊(編)『心理学［改訂版］』新曜社　1,700円		
参考書	鹿取廣人／杉本敏夫／鳥居修晃／河内十郎［編］『心理学［第5版補訂版］』東京大学出版会　2,400円＋税 長谷川寿一／東條正城／大島尚／丹野義彦／廣中直行［著］『はじめて出会う心理学』　有斐閣アルマ　2,000円＋税		
成績評価の方法・基準	定期試験（100%）		
授業の留意点・授業外の学習活動など	これまではあまり意識してこなかった自分の行動を振り返って、そこに注意を向けてみましょう。同時に、他者に対する気配りを心がけてください。		
教員紹介	心理学修士の学位と臨床心理士と公認心理師の資格を持ち、心理学の様々な分野の講義歴は25年以上、心理臨床経験は20年以上になります。		

2024年度　多摩リハビリテーション学院専門学校

学科	履修対象	履修時期	授業の方法
作業療法学科 理学療法学科	1学年	前期	講義
講義区分	授業科目名	担当教員	単位・時間数
基礎分野	生物学	吉村　愼太郎	2単位・30時間
授業の概要 （授業の目的）	基礎医学（生理学・解剖学など）の理解を深めるために、生物学の知識と視点を学ぶ。		
授業の到達目標 （学生の行動目標）	・医療に必要なからだの仕組みを理解する。 ・社会において話題になっている医療テーマを知り、その説明ができる。 ・これからの医療の在り方や可能性を感じる。		
授業計画	いまの医療に必要な知識や問題点を「生物学」の視点から講義してゆきます。基礎医学（生理・解剖など）の理解を深めるために、話題になっている医療をテーマに解説します。また、高校在学時に生物を未履修の学生でも理解できるように、視覚的にも多面的にも講義します。 第1回　「ガイダンス」「生命現象」について 第2回　「細胞　～DNAとRNA～」 第3回　「遺伝子組み換え工学　～遺伝子治療～」 第4回　「感染症と免疫」 第5回　「膜電位」と「脳内神経伝達物質」 第6回　「脳と記憶」 第7回　「高次脳機能障害とアルツハイマー」 第8回　「筋とスポーツ」 第9回　「骨と加齢　～骨粗鬆症～」 第10回　「脳死と臓器移植」 第11回　「ホルモンとドーピング」 第12回　「発生と生殖工学　～iPS細胞～」 第13回　「神経症、DV、性同一性障害」 第14回　「医学における生物学　～遺伝と進化～」　授業の総括 第15回　定期試験		
教科書	八杉貞雄著：ヒトを理解するための生物学改訂版（裳華房）		
参考書	八杉貞雄　監訳：初歩から学ぶヒトの生物学（東京化学同人）2,700円+税		
成績評価の方法・基準	定期試験100%　定期試験は持ち込み不可		
授業の留意点･授業外の学習活動など	授業内容に学生側からの希望があれば、変更や入れ替えを行うことがあります。 意見、希望や質問を積極的に出して欲しいです。		
教員紹介	基礎医学の分野において「対ガン治療」や「脳の性分化」についての研究に従事していました。基礎医学の視点から生物学を考えます。		

2024年度　多摩リハビリテーション学院専門学校

学科	履修対象	履修時期	授業の方法
作業療法学科 理学療法学科	1学年	前期	講義
講義区分	授業科目名	担当教員	単位・時間数
基礎分野	医学英語	大城　恵理華	2単位・30時間
授業の概要 (授業の目的)	カルテに使用されるようなある程度の専門用語を理解する。 リハビリテーションの場面での基本的な英会話表現を身につける。 コミュニケーションの正解は1つではないので、状況に応じた配慮ある表現を共に考察していく。		
授業の到達目標 (学生の行動目標)	・英語での専門的な言い回しに慣れ、辞書を活用しながら読解できるようになる。 ・院内の会話の頻出語を理解し、肯定、疑問、否定の表現ができるようになる。 ・完璧である必要はないが、自分なりの思い遣りある伝え方ができるようになる		
授業計画	第1回: ｶﾞｲﾀﾞﾝｽ、ｱﾝｹｰﾄ、ﾚﾍﾞﾙﾁｪｯｸﾃｽﾄ（成績には入れず） 第2回: 挨拶 Lesson 1を中心に 第3回: 問診 Lesson 2～3を中心に 第4回: 問診 Lesson 3～4を中心に 第5回: 肢位設定 Lesson 5～6を中心に 第6回: 評価 Lesson 7バイタルチェックを中心に 第7回: 評価 Lesson 8～9自動・他動可動域の測定を中心に 第8回: 評価 Lesson 10～11体幹・頸部の可動域の測定を中心に 第9回: ADL Lesson 18移乗動作を中心に 第10回: ADL Lesson 14～15バランス検査・歩行評価を中心に 第11回: 環境調整 Lesson 20歩行補助具を中心に 第12回: 環境調整 Lesson 21トイレの使用を中心に 第13回: 退院 Lesson 22退院後の生活指導を中心に 第14回: 前期の総括 第15回: 期末試験（小ﾃｽﾄの例文から抜粋する、ただし出題形式は変える）		
教科書	『PT･OTが書いたリハビリテーション英会話』Medical View社 ¥2,400		
参考書	随時、授業資料を配付する		
成績評価の方法・基準	小テスト50%、期末試験 50%		
授業の留意点・授業外の学習活動など	・教科書は全文を扱うわけではなく重要な箇所を中心に扱います。 ・授業での会話の音読やﾃﾞｨｽｶｯｼｮﾝには積極的に参加してください。 ・小テストの日に欠席した場合は公欠でない限り追試は実施しないので遅刻や欠席をしないように気を付けてください。		
教員紹介	高齢者介護では特養老人ホームにて介護スタッフとして3年間勤務、祖父と実母の在宅介護も3年ほどしましたが、作業療法・理学療法の分野は全く未知なので、1年生の方々と一緒に1つ1つ学ばせていただきます。 学生時代はアメリカ文学を専攻しておりました。 非常勤講師としては短大、大学にて英検・TOEICなどの資格試験対策、アメリカ文学講読などの授業を担当し、看護専門学校では 1～2 年生の臨床英会話を担当して現在に至ります。		

2024年度　多摩リハビリテーション学院専門学校

学科	履修対象	履修時期	授業の方法
作業療法学科 理学療法学科	1学年	前期	講義
講義区分	授業科目名	担当教員	単位・時間数
専門科目	人間発達学	福島和郎	2単位・30時間
授業の概要 (授業の目的)	・人の心や身体の発達段階の特徴を総合的に理解する。 ・これまでの人間発達を振り返り、今後の人間発達を考察する。 ・人間発達学的見地から、人の身体・認知・心の状態を理解する。		
授業の到達目標 (学生の行動目標)	・代表的な発達理論を理解できる。 ・身体発達、認知発達、自我発達（価値観、道徳観）等の観点から、人の発達段階の特徴を総合的に把握できる。		
授業計画	第1回：人間発達の概念、人間発達の外観 第2回：代表的な発達理論、各発達段階の特徴 第3回：胎生期 第4回：乳児期の身体発達 第5回：原始反射と姿勢反射 第6回：乳児期の認知と情緒の発達 第7回：確認テスト、前半のまとめ 第8回：幼児前期 第9回：幼児後期 第10回：児童期 第11回：認知発達に伴う学習の変化 第12回：青年期 第13回：成人期（成人前期・中期） 第14回：老年期（成人後期） 第15回：講義内容の総括 最終試験		
教科書	福田恵美子（編著）:『コメディカルのための専門基礎分野テキスト　人間発達学』〔改訂第6版〕」中外医学社、2.860円		
参考書	岩﨑清隆・花熊暁・吉松靖文（共著）:『標準理学療法学・作業療法学専門基礎分野　人間発達学』医学書院、5.720円		
成績評価の方法・基準	最終試験（90%）、確認テストまたはレポート（10%）		
授業の留意点・授業外の学習活動など	講義形式で毎回プリントを配布し、これにポイントを記入してもらう授業を展開し、人間発達の振り返りや今後の展望について考察いただきます。復習を確実に行い、学修内容を自己理解と他者（患者）理解に役立ててください。なお、注意を受けても私語をやめない学生の評価は減じます。		
教員紹介	複数の教育機関で講師を務め、病院併設の研究機関で精神障碍者の治験と検査開発にあたり、精神障碍者グループホーム等で臨床実践を行ってきました。人間発達の段階に応じた対人援助のあり方についても講義します。		

2024年度　多摩リハビリテーション学院専門学校

学科	履修対象	履修時期	授業の方法
作業療法学科 理学療法学科	1学年	前期	講義
講義区分	授業科目名	担当教員	単位・時間数
専門基礎分野	解剖学Ⅰ	島田　和幸	2単位・30時間
授業の概要 (授業の目的)	解剖学を学ぶことで、人体の構造を理解する。		
授業の到達目標 (学生の行動目標)	・細胞や組織の名称、特徴を説明できる。 ・上肢・下肢の骨の名称や構造、特徴を説明できる。 ・上肢・下肢の骨の靭帯･筋の名称、構造（起始・停止を含む)、特徴を説明できる。 ・上肢・下肢の骨の筋の支配神経を説明できる。		
授業計画	第1回：解剖学総論Ⅰ 第2回：解剖学総論Ⅱ 第3回：解剖学総論Ⅲ 第4回：骨学総論及び各論Ⅰ 第5回：骨学各論Ⅰ 第6回：骨学各論Ⅱ 第7回：骨学各論Ⅲ 第8回：骨学各論Ⅳ 第9回：関節と靭帯 第10回：筋学総論及び各論Ⅰ 第11回：筋学Ⅰ.Ⅱ 第12回：筋学Ⅲ 第13回：筋学Ⅳ 第14回：総復習 第15回：定期試験 ※基本的には島田先生ご担当ですが、途中、学科教員が担当することもあります。		
教科書	野村嶬 編「標準理学療法学・作業療法学専門基礎分野 解剖学　第5版」 医学書院　6,000円+税		
参考書	渡辺正仁 監「PT・OT・STのための解剖学」廣川書店 6,380円（税込） 坂井健雄 監「PT・OTビジュアルテキスト専門基礎 解剖学」羊土社 6,160円（税込） 小室正人、菊田彰夫、中村陽市　監「国家試験完全クリア やさしい解剖学」医歯薬出版 4,180円（税込）		
成績評価の方法・基準	定期試験　持ち込みは不可。		
授業の留意点･授業外の学習活動など	真摯（まじめ）に取り組み、学んでいただきたい。		
教員紹介	島田和幸先生は死体解剖資格を持ち、解剖学では約40年の教育経験があります。現在は、鹿児島大学名誉教授、東京医科大学・日本歯科大学・東京都立大学客員教授、 横浜市立大学・日本大学非常勤講師としてもご活躍されています。 本校が、日本大学医学部で予定している解剖学見学実習でお世話になります。		

2024年度　多摩リハビリテーション学院専門学校

学科	履修対象	履修時期	授業の方法
作業療法学科 理学療法学科	1学年	後期	講義
講義区分	授業科目名	担当教員	単位・時間数
専門基礎分野	解剖学Ⅱ	島田　和幸	2単位・30時間
授業の概要 (授業の目的)	解剖学を学ぶことで、人体の構造を理解する。		
授業の到達目標 (学生の行動目標)	・体幹の骨・靭帯・筋・支配神経を説明できる。 ・中枢神経の名称、構造、特徴を説明できる。 ・感覚器官の名称、構造、特徴を説明できる。 ・脈管系（心臓・血管）の名称や構造、特徴を説明できる。 ・内蔵器官の名称、構造、特徴を説明できる。		
授業計画	第1回：神経系総論　末梢神経 第2回：神経系　末梢神経 第3回：神経系　末梢神経 第4回：神経系　中枢神経 第5回：神経系　中枢神経 第6回：神経系　中枢神経 第7回：神経系　中枢神経 第8回：内臓系　消化器系 第9回：内臓系　消化器系 第10回：内臓系　消化器系 第11回：内臓系　呼吸器系　泌尿生殖器系 第12回：内臓系　泌尿器系　生殖器系　内分泌系 第13回：感覚器系 第14回：感覚器系 第15回：定期試験		
教科書	野村嶬 編「標準理学療法学・作業療法学専門基礎分野 解剖学　第5版」 医学書院　6,000円+税		
参考書	渡辺正仁 監「PT・OT・STのための解剖学」廣川書店 6,380円（税込） 坂井健雄 監「PT・OTビジュアルテキスト専門基礎 解剖学」羊土社 6,160円（税込） 小室正人、菊田彰夫、中村陽市　監「国家試験完全クリア やさしい解剖学」医歯薬出版 4,180円（税込）		
成績評価の方法・基準	定期試験　持ち込みは不可。		
授業の留意点･授業外の学習活動など	欠席しないこと。真摯（まじめ）に学んでいただきたい。 10月に解剖学実習を日本大学医学部解剖実習室で行います。		
教員紹介	島田和幸先生は死体解剖資格を持ち、解剖学では約40年の教育経験があります。 現在は、鹿児島大学名誉教授、東京医科大学・日本歯科大学・東京都立大学客員教授、 横浜市立大学・日本大学非常勤講師としてもご活躍されています。 本校が、日本大学医学部で予定している解剖学見学実習でお世話になります。		

2024年度　多摩リハビリテーション学院専門学校

学科	履修対象	履修時期	授業の方法
作業療法学科 理学療法学科	1学年	前期	講義
講義区分	授業科目名	担当教員	単位・時間数
専門基礎分野	生理学Ⅰ	脇　雅子	2単位・30時間
授業の概要 (授業の目的)	将来、医療に携わる理学・作業療法士にとって重要不可欠な学問である生理学を通し、ヒトの生体機能を学び理解する。		
授業の到達目標 (学生の行動目標)	細胞・神経・筋などを学び理解し、臨床で生かせる知識を習得する。		
授業計画	第1回　細胞の構造と機能：静止電位、活動電位 第2回　神経の興奮伝導と末梢神経：神経細胞の構造、末梢神経の種類 第3回　神経の興奮伝導と末梢神経：神経線維種類、自律神経 第4回　神経の興奮伝導と末梢神経：興奮の伝達 第5回　中枢神経系：脊髄、脳 第6回　中枢神経系：上行性伝導路 第7回　中枢神経系：下行性伝導路 第8回　筋肉：骨格筋、骨格筋収縮 第9回　筋肉：骨格筋収縮、筋紡錘 第10回　筋肉：筋紡錘、ゴルジ腱器官 第11回　感覚：体性感覚 第12回　感覚：特殊感覚 第13回　血液：組織機能、赤血球によるO_2運搬 第14回　血液：白血球、血小板 第15回　期末試験　まとめ		
教科書	標準理学療法学・作業療法学　生理学　第5版　(医学書院) 4,400円+税		
参考書	ぜんぶわかる人体解剖図　成美堂出版　1,900円+税		
成績評価の方法・基準	定期試験（中間：50点満点、期末：50点満点） 中間と期末を合わせて、59点以下を不合格とする。 ※中間試験は別日程で実施する。		
授業の留意点･授業外の学習活動など	授業中は、私語・いねむり厳禁です。必ず復習はして下さい。 定期試験において、薄い字、読みにくい字、誤字は厳禁です。		
教員紹介	大学医学部における長年の研究、教育の傍ら専門学校において理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、看護師の教育に携わってきた経験をもとに授業を進めます。		

2024年度　多摩リハビリテーション学院専門学校

学科	履修対象	履修時期	授業の方法
作業療法学科 理学療法学科	1学年	後期	講義
講義区分	授業科目名	担当教員	単位・時間数
専門基礎分野	生理学Ⅱ	脇　雅子	2単位・30時間
授業の概要 (授業の目的)	将来、医療に携わる理学・作業療法士にとって重要不可欠な学問である生理学を通し、ヒトの生体機能を学び理解する。		
授業の到達目標 (学生の行動目標)	循環器系、呼吸器系、泌尿器系、消化器系、内分泌系、代謝を学び理解し、臨床で生かせる知識を習得する。		
授業計画	第1回　心臓と循環：全身の循環、刺激伝導系、血圧 第2回　心臓と循環：血圧、血圧の調節 第3回　心臓と循環 、呼吸とガスの運搬：血圧の調節 第4回　呼吸とガスの運搬：呼吸、呼吸運動、呼吸気量 第5回　呼吸とガスの運搬：呼吸気量、ガス運搬、呼吸調節 第6回　呼吸とガスの運搬：呼吸調節、尿の生成と排泄 第7回　尿の生成と排泄 , 酸塩基平衡 第8回　酸塩基平衡 第9回　消化と吸収：嚥下、食道、胃の役割と消化 第10回　消化と吸収：胃、十二指腸、空腸、回腸、大腸の役割 第11回　消化と吸収：肝臓の役割、代謝、体温 第12回　代謝、体温 第13回　内分泌：内分泌腺、ホルモン名とはたらき、異常疾患 第14回　内分泌：内分泌腺、ホルモン名とはたらき、異常疾患、生殖器 第15回　定期試験　まとめ		
教科書	標準理学療法学・作業療法学　生理学　第5版（医学書院）4,400円+税		
参考書	ぜんぶわかる人体解剖図　成美堂出版　1,900円+税		
成績評価の方法・基準	定期試験（中間：50点満点、期末：50点満点） 中間と期末を合わせて、59点以下を不合格とする。 ※中間試験は別日程で実施する。		
授業の留意点･授業外の学習活動など	授業中は、私語・いねむり厳禁です。必ず復習はして下さい。 定期試験において、薄い字、読みにくい字、誤字は厳禁です。		
教員紹介	大学医学部における長年の研究、教育の傍ら専門学校において理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、看護師の教育に携わってきた経験をもとに授業を進めます。		

2024年度　多摩リハビリテーション学院専門学校

学科	履修対象	履修時期	授業の方法
作業療法学科 理学療法学科	1学年	後期	講義
講義区分	授業科目名	担当教員	単位・時間数
専門基礎分野	病理学概論	山本　寛	2単位・30時間
授業の概要 (授業の目的)	学習者は、疾病を起こす原因とそれぞれの疾病で生じる生体の変化やその経過、転機を総合的に理解するため、医学の基本的な学問である病理学を学習します。		
授業の到達目標 (学生の行動目標)	学習者は、疾病における形態と機能の変化を学習することにより、疾病の全体像、即ちその原因、経過、治療予後を総合的に理解できるようになります。また、疾病の本態を理解することにより、疾病の臨床事項を判断する能力を習得できます。		
授業計画	第1回　病理学の概要・病理検査　p5-7 第2回　病因論（内因・外因)、p8-13 第3回　退行性病変（萎縮・壊死）p14-19 第4回　代謝障害（蛋白質変性・脂質変性・糖質変性）p20-28 第5回　進行性病変（肥大・化生・再生)、創傷治癒と移植　p29-33 第6回　循環障害①（全身の循環障害）p34-42 第7回　循環障害②（局所の循環障害）p43-50 第8回　免疫①概要 p51-55 第9回　免疫②自己免疫疾患・アレルギー p55-58 第10回　免疫③免疫不全・移植　p58-60 第11回　炎症・感染症 p61-72 第12回　腫瘍①（腫瘍の概要）p73-80 第13回　腫瘍②（悪性腫瘍の進行度）p81-94 第14回　先天異常・奇形 p108-116 第15回　定期試験		
教科書	教科書：「標準理学療法学・作業療法学」病理学　第4版（医学書院） 本体:4600円＋税 プリント随時配布		
参考書	特になし		
成績評価の方法・基準	定期試験（100%）で評価します。試験には教科書の持ち込み不可です。		
授業の留意点･授業外の学習活動など	授業時間を大切にしてください。予習として、専門用語を正しく理解できるように講義に合わせて教科書を予め熟読してください。復習として、教科書を基本に配布プリントの重要項目をまとめ・整理し、確認してください。授業の説明で重要情報はプリントに書き込むなど工夫すると、疾病への理解・興味が増すことと思います。また、日常生活の中で身近な疾病に関心を持って下さい。出席確認は、出席表カードで行い、毎回その日の授業内容の確認も行います。		
教員紹介	医療系大学での40年に及ぶ医療技術者教育の経験を活かし、学生が医療人として信頼される医療行為が行えるよう、疾病の本態を理解し患者様に説明できる能力を身に付けられるように講義する。		

2024年度　多摩リハビリテーション学院専門学校

学科	履修対象	履修時期	授業の方法
作業・理学療法学科	1学年	後期	講義
講義区分	授業科目名	担当教員	単位・時間数
専門基礎科目	臨床心理学	藤枝　幹大	2単位・30時間
授業の概要 (授業の目的)	臨床とは何かを考えていくために、教科書に沿って心理臨床活動を概観し、臨床実践の面白さと奥深さと難しさを知る。		
授業の到達目標 (学生の行動目標)	・臨床心理学がどのような学問かを説明できる。 ・各臨床心理学用語を説明できる。 ・臨床実践として患者の心理状態を推測し、適切な行動がとれる。		
授業計画	授業は基本的に講義形式で進めていきますが、臨床実践的な要素を取り入れ、演習も行います。また、国家試験に出題されている用語は確実に覚えていきます。 第1回　臨床という言葉の意味　臨床心理学の定義 第2回　臨床心理学の基本構造 第3回　臨床心理学の歴史 第4回　面接による心理アセスメント 第5回　観察による心理アセスメント 第6回　検査による心理アセスメント 第7回　検査による心理アセスメント（演習：検査の実施） 第8回　精神分析 第9回　精神分析 第10回　認知行動療法 第11回　認知行動療法 第12回　森田療法　内観療法 第13回　クライエント中心療法 第14回　自律訓練法　交流分析など 第15回　定期試験		
教科書	下山晴彦(編)　『よくわかる臨床心理学[改訂新版]』　ミネルヴァ書房　3,000円＋税		
参考書	加藤義明／中里至正／鳴澤實(編著)　『入門臨床心理学』　八千代出版　2,300円＋税 野島一彦(編著)『臨床心理学への招待』ミネルヴァ書房　2,500円＋税		
成績評価の方法・基準	定期試験（100%）		
授業の留意点・授業外の学習活動など	臨床実践的な演習を行いますので、その体験を今後の生活に有効活用していただければ幸いです。そのために、自分の心をよく見つめてください。		
教員紹介	心理学修士の学位と臨床心理士と公認心理師の資格を持ち、心理学の様々な分野の講義歴は25年以上、心理臨床経験は20年以上になります。		

2024年度　多摩リハビリテーション学院専門学校

学科	履修対象	履修時期	授業の方法
作業療法学科 理学療法学科	1学年	後期	講義
講義区分	授業科目名	担当教員	単位・時間数
専門基礎分野	総合臨床医学	林宏拓 各専任教員	2単位・30時間
授業の概要 (授業の目的)	健康、疾病及び障害について、その予防と発症・治療・回復過程に関する知識を習得し、理解力、観察力、判断力を養うため、また高度化する医療ニーズに対応するため栄養、臨床薬学、画像、救急救命ならびに予防等についての基礎を学んでいく。		
授業の到達目標 (学生の行動目標)	・栄養、臨床薬学、画像、救急救命ならびに予防等についての基礎が理解できる。 ・臨床において総合的に活用できること。		
授業計画	第1回：　臨床薬学① 第2回：　臨床薬学② 第3回：　栄養学① 第4回：　栄養学② 第5回：　栄養学③ 第6回：　栄養学④ 第7回：　画像① 第8回：　画像② 第9回：　画像③ 第10回：　画像④ 第11回：　救命救急① 第12回：　救急救命② 第13回：　救急救命③ 第14回：　救急救命④ 第15回：　期末試験　まとめ		
教科書	適宜、資料を配布します。		
参考書	中屋豊：よくわかる栄養学の基本と仕組み 2009　秀和システム 2,376円 町谷安紀：イラストで理解するかみくだき薬理学 2018　南山堂 2,484円 坂本哲也：よくわかるみんなの救急 2017　大修館書店 2,160円		
成績評価の方法・基準	定期試験100%		
授業の留意点・授業外の学習活動など	臨床薬学、栄養、画像、救急救命ならびに予防等についての基礎を学んでいきましょう。		
教員紹介	林宏拓先生は、聖パウロ病院にて医師として勤務されています。		

2024年度　多摩リハビリテーション学院専門学校

学科	履修対象	履修時期	授業の方法
理学療法学科 作業療法学科	2学年	前期	講義
講義区分	授業科目名	担当教員	単位・時間数
専門科目	内科学	岩戸　徹	1単位・30時間
授業の概要 (授業の目的)	リハビリテーションの実施に際し、理学療法士や作業療法士が他の関係医療職とチームを組んで治療にあたるために必要な対象者の内科的情報を理解する。		
授業の到達目標 (学生の行動目標)	循環器、呼吸器、代謝、腫瘍などの基本的事項を理解できる。		
授業計画	第1～3回　循環器：虚血性心疾患、心不全、先天性疾患など 第4～6回　呼吸器：閉塞性肺疾患、間質性肺疾患、呼吸器感染症など 第7～9回　代謝：糖代謝異常、脂質代謝異常など 第10～11回 がん：脳のがん、血液のがん、消化器のがんなど 第12～13回 その他 第14回　総まとめ 第15回　定期テスト		
教科書	標準理学療法学・作業療法学内科学第4版,医学書院,2020 6,600円+税		
参考書	適宜紹介		
成績評価の方法・基準	小テスト（20%）、定期テスト（80%）		
授業の留意点・授業外の学習活動など	解剖学、生理学、病理学などの科目がベースとなります。		
教員紹介	理学療法士として群馬県のリハビリテーション病院や東京都の急性期病院での実務経験をもつ教員が、学生に対し内科学について講義します。		

2024年度　多摩リハビリテーション学院専門学校

学科	履修対象	履修時期	授業の方法
作業療法学科 理学療法学科	2学年	通年	講義
講義区分	授業科目名	担当教員	単位・時間数
専門基礎分野	整形外科学	前田　浩行	2単位・30時間
授業の概要 (授業の目的)	臨床での評価や治療をスムーズに進めることができるように、整形外科学に関する疾病・障害について、病理と症状、予防と治療・回復過程に関する知識を習得する。各授業毎に国家試験（練習問題）を行い、知識と理解を深める。		
授業の到達目標 (学生の行動目標)	・各整形外科疾患についての症状・治療・リハビリテーションの内容を説明できる。 ・各整形外科疾患について装具治療を説明できる。 ・各整形外科疾患についての予防と検査方法を理解する。 ・リハビリテーションの中での整形外科学疾患の重要性を理解する。		
授業計画	第 1回～ 2回･･･肩関節　肘関節 第 3回～ 4回･･･外傷　骨折　手 第 5回～ 6回･･･手　脊椎 第 7回～ 8回･･･股関節 第 9回～10回･･･膝関節　足関節と足趾 第11回～12回･･･ロコモ　リハビリテーション・検査　その他（見逃してはいけない疾患） 第13回～14回･･･要点整理　復習 第15回･･･定期試験　まとめ		
教科書	標準整形外科学15版（医学書院）9,500円＋税		
参考書	標準理学療法学・作業療法学・整形外科学　第4版（医学書院）3,600円＋税		
成績評価の方法・基準	授業態度・定期試験にて評価 再試験もあり		
授業の留意点･授業外の学習活動など	授業中の私語は禁止。わからないことは積極的に質問してください。 教科書は毎回持参してください。臨床では整形外科の患者に多く出会います。普段から装具、検査手技、治療など目で確かめて知識を深めておきましょう。		
教員紹介	臨床経験豊富な整形外科専門医・リハビリテーション科専門医による日常の診療や実際の現場で役立つ知識を基礎からやさしくお話します。やってはいけないこと、見逃してはいけないこと、患者様との対応を学びます。		

2024年度　多摩リハビリテーション学院専門学校

学科	履修対象	履修時期	授業の方法
作業療法学科 理学療法学科	2学年	前期	講義
講義区分	授業科目名	担当教員	単位・時間数
専門基礎分野	神経内科学	坪川　民治 池田　祐輔	2単位・30時間
授業の概要 (授業の目的)	神経系の解剖、生理、そして神経疾患の病態と診断、治療についての知識を学ぶことで、リハビリテーション治療への理解を深めることを目的とする。		
授業の到達目標 (学生の行動目標)	リハビリテーション医療の対象となる神経疾患の病態、診断、治療について学習し障害に対して評価ができるようになること。		
授業計画	第 1回…神経系の解剖・生理① 第 2回…神経系の解剖・生理② 第 3回…神経学的診断法 第 4回…神経症候学① 第 5回…神経症候学② 第 6回…脳血管障害① 第 7回…脳血管障害② 第 8回…脳腫瘍・外傷性脳損傷 第 9回…脊髄疾患 第10回…変性・脱髄疾患 第11回…変性疾患（錐体外路） 第12回…認知症、末梢性神経障害、てんかん 第13回…筋疾患 第14回…感染症疾患、中毒性疾患、栄養障害に伴う神経疾患 神経疾患に多い合併症、小児神経疾患 第15回…定期試験と解説		
教科書	標準理学療法学・作業療法学神経内科学第5版（医学書院）5,600円+税 病気がみえる〈vol.7〉脳・神経（医療情報科学研究所）3,900円+税		
参考書	特にありません		
成績評価の方法・基準	定期試験100%（教科書持込不可）		
授業の留意点・授業外の学習活動など	他の授業同様私語厳禁です。教科書を予習復習すること		
教員紹介	所沢リハビリテーション病院勤務医 日本脳神経外科学会専門医 日本脳卒中学会専門医日本医師会認定産業医 日本医師会認定健康スポーツ医	現場の理学療法士が神経内科学について授業を行います。	